

パソコン操作初級

- ・電源ON・OFF
- ・マウス
- ・キーボード



目次



調べたい各項目をクリックすれば、
該当のページにジャンプすることが
できます。

1. [電源ON・OFF](#)

2. [マウス](#)

3. [キーボード](#)

1.電源の入れ方(起動方法)

パソコンのスイッチを入れて、使用できる状態にすることを「パソコンを起動する」と言います。下記のようなマークのボタンが電源ボタンです。これを1~2秒ほど押してください。

電源ボタン



←ボタンを押すと、色は機種によってホワイト、ブルー、グリーンなど様々ですが、このように光ります。

【パソコン本体】



デスクトップ型パソコンの場合、大体はパソコン本体に電源ボタンはついています。最近のものではキーボードにも電源ボタンが付いている機種もあります。



モニターと本体が一体型になったタイプはこのようにモニター背面や上部にボタンがあります。



ノートパソコンはキーボードの上部付近にボタンがあることが多いです。

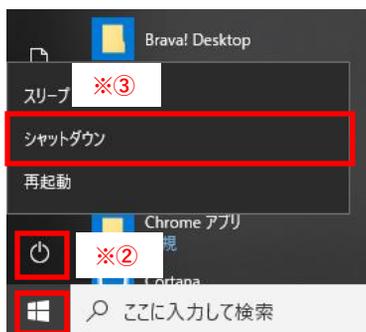


2.電源の切り方(シャットダウン)

パソコンの電源をOFFにすることを「シャットダウン」または「終了」と言います。

パソコンの電源をOFFにする際は、いきなり電源ボタンを押して切ってはいけません。パソコンは電源OFFまでに様々な段階を踏んで安全に切れるように準備をするので、正しい切り方をしましょう。

操作説明



※①

- ①デスクトップ左下のスタートボタンをクリック。
- ②電源ボタンのマークをクリック。
- ③シャットダウンをクリック。
これで、安全にパソコンを切ることが出来ます。

1. マウスの操作方法

マウスの種類にも様々なものがありますが、基本的には下図のような形が一般的です。ボタンを押すことを「クリック」と言います。



←マウスポインタ

モニター上に表示され、マウスが今どの位置にいるのかがわかります。マウスを移動させればポインタも同様に動きます。

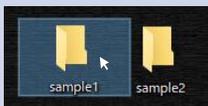
左ボタン(選択・移動)

パソコンの操作で一番基本となるボタンです。

このボタンで画面上のものを選択したり、移動させたりします。またアプリケーションの起動やファイルやフォルダを開いたりする際にも使用する使用頻度の高いボタンです。

ワンクリック

1回ボタンを押すことです。ファイルやフォルダが選択されたり、ホームページ上のアイコンボタンなどを押すことができます。

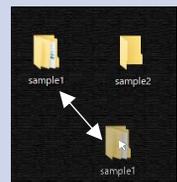


←ワンクリックでフォルダが選択されている状態です。

ドラッグ&ドロップ

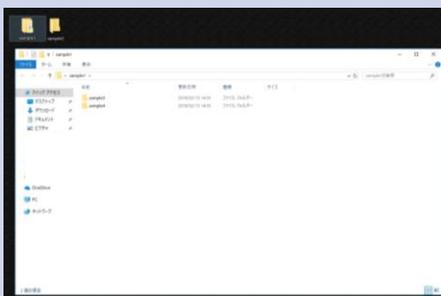
ファイルやフォルダなどのアイテムを持って移動させることができます。

左ボタンを押したまま、アイテム移動させたい所まで連れていき、そこでボタンを離します。



ダブルクリック

素早く2回連続してボタンを押すことです。フォルダをダブルクリックすると下図のようにフォルダが開きます。



ドラッグ選択

左ボタンを押したまま、マウスを動かして目的の文字のみ選択できます。

ウィリー株式会社

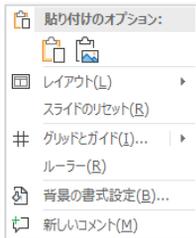


右ボタン(機能・メニュー表示)

Windowsやアプリケーションには様々な機能がありますが、その機能メニューを右ボタンをワンクリックすることで表示できます。いろいろな箇所をクリックしてその機能まで辿り着かなくてもよいので便利です。



←デスクトップ上で右クリックすると左図のようなメニューが表示されます。



←PowerPointを使用中に右クリックすると左図のようなメニューが表示されます。

このように時々によって表示されるメニューは違います。

ホイール(スクロール)

ホイールを使用することで、画面を上下に移動させることができます。



←左図のようにホイールをコロコロと動かして使用します。

特にWEBページを閲覧する時や、WordやExcel、PowerPointなどのアプリケーションで作成したページが数枚に及んだ時などに使用すると便利です。

WEBページ表示の拡大、縮小

WEBページを閲覧中にCtrlキーを押しながら、上下にスクロールすると画面表示の拡大縮小ができます。もしくはCtrlキーを押しながらテンキーの+(プラス)ー(マイナス)を押しても同様の機能が使えます。

3 キーボード

1. キーボード各部の名称と機能



①Esc(エスケープ)キー

操作中の作業のキャンセル(取り消し)できます。

②ファンクションキー

アプリケーションごとに様々な機能が設定されています。

③Prt Scn(プリントスクリーン)キー

今現在、デスクトップに表示されている画面そのままをコピーできます。

④半角・全角キー

半角入力か全角入力かを切り替えられます。日本語入力の際は全角入力にします。

⑤文字キー

文字や記号の入力が出来ます。

⑥Tab(タブ)キー

項目間の移動ができます。
例えば、ネットで買い物をする際に氏名や届け先住所を入力する際、このキーを押せば、カーソルが移動します。

⑦Caps Lock(キャプスロック)キー

アルファベットを常時大文字か小文字入力を切り替えられます。Shift(シフト)キーと同時に押すとその切り替えができます。また、単体で押すと日本語入力、ローマ字入力の切り替えができます。

⑧Shift(シフト)キー

このキーを押しながらアルファベットキーを押すとその文字だけ大文字で入力できます。
また、各キーの上側に表記されている記号「?」や「*」などを入力する際も、このキーを押しながら該当のキーを押すと入力できます。

⑨Ctrl(コントロール)キー

このキーと他の該当するキーを同時に押すことでショートカットキーが使えます。

⑩Windowsキー

スタートメニューを表示できます。

⑪Alt(オルト)キー

Ctrlキーと同様、他のキーと組み合わせてショートカットキーが使えます。

⑫スペースキー

文章を入力する際、スペース(空白)をあげたり、漢字やカタカナ変換を行う際に使用します。

⑬Enter(エンター)キー

文字入力の決定、文章の改行、操作の決定時に使用します。

⑭Back Space (バックスペース)キー

カーソルから向かって左側の文字を削除します。

⑮Delete(デリート)キー

カーソルから向かって右側の文字を削除します。
また、ファイルやフォルダを削除も出来ます。

⑯矢印キー

カーソルの移動が出来たり、画面をスクロールしたり出来ます。

⑰テンキー

数字入力用のキー。

⑱Num Lock (ナムロック)キー

キーボードの種類によってはキーの種類や配置に違いがありますが、Windowsでは主に以上のような構造になっています。

2.ショートカットキー

キーボードには「ショートカットキー」と言って、マウスで操作せずとも決まったキーを押すだけでその操作ができる機能があります。

ここでは使用頻度の高いショートカットキーを記載します。

コピー	ドラッグした文字や選択した画像をコピーできます。	Ctrl+C
ペースト(貼り付け)	上記でコピーしたものを貼り付けられます。	Ctrl+V
上書き保存	上書き保存が出来ます。	Ctrl+S
戻る	一つ前の作業に戻れます。	Ctrl+Z
切り取り	ドラッグ選択した文字や選択した画像を切り取ります。	Ctrl+X
全選択	文字や画像、表示されている全てが一度に選択されます。	Ctrl+A
印刷	印刷ダイアログを表示させます。	Ctrl+P
更新	現在見ているウィンドウを最新の状態へ更新できます。	F5